

生徒指導論（進路指導含む）（1 単位）

専門 > 教育学部 > 基礎理解に関する科目等

2 年、3 年、4 年 前期  
[ふくい地域創生士認定科目] 週間授業

廣澤 愛子 (aiko-h@u-fukui.ac.jp)  
岩本 明裕  
大西 将史 (mohnishi@u-fukui.ac.jp)  
河村 佳保里  
観 寿子 (kan@u-fukui.ac.jp、27-8739(2563)、教育系 1 号館 6 階、実務経験：学校等)  
笹原 未来 (sasahara@u-fukui.ac.jp、0776-27-9934(2550)、連合教職開発本部 2 階、火曜 4 限)  
佐藤 貴宣 (takanori@u-fukui.ac.jp、0776-27-8463 (2571)、総合教職開発本部 2 階、授業時間帯以外の平日午後（17 時 30 分までの間）。)  
鈴木 静香  
宮崎 菜央  
宮本 雄太 (yuta-mt@u-fukui.ac.jp、0776-27-8789（内線：2541）、教育系 1 号館 6 階、実務経験：学校等、官公庁）

■ナンバリングコード

05-TTM-207 教育学部 学校教育課程 / 道徳、総合学習、生徒指導、教育相談〔2 年次レベル〕

■授業概要

生徒指導・進路指導を学ぶ

■到達目標

生徒指導提要に記載されている 4 つの原則を知り、学校現場で求められている生徒指導の基本的な内容を体得する。

■授業内容

第 1 回：生徒指導の概要を知る。特に、生徒指導提要の 4 つの原則について学ぶ（担当：全員）  
事前学習；メディアで報道されている生徒指導に関するトピックスを事前にいくつか収集し、自分なりの考えをまとめる  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 2 回：ガイダンスとしての進路指導・キャリア教育について学ぶ（担当：全員）  
事前学習；前回の授業で配布した進路指導に関するトピックスを事前に読み、自分なりの考えをまとめる  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 3 回：生徒理解の方法について学ぶ。特に、生徒の個別理解ではなく、生徒集団全体の理解の方法について体得する（担当：全員）  
事前学習；前回の授業で配布した生徒指導に関するトピックスを事前に読み、自分なりの考えをまとめる  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 4 回：校則・体罰・懲戒に関する法令について知る（担当：全員）  
事前学習；前回の授業で配布した校則・体罰・懲戒に関する事例を事前に読み、問題点を整理する  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 5 回：暴力行為・いじめ・SNS に関するトラブルへの対応について（担当：全員）  
事前学習；前回の授業で配布した暴力行為・いじめ・SNS に関する

トラブルの事例を事前に読み、問題点を整理する  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 6 回：進路指導・キャリア教育の事例に関する検討（担当：全員）  
事前学習；前回の授業で配布した進路指導・キャリア教育の事例における問題点を整理する  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 7 回：進路指導・キャリア教育における関わりの要点（担当：全員）  
事前学習；前回の授業で配布した進路指導・キャリア教育の事例における良い点を整理する  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 8 回：まとめ 生徒指導・進路指導に関する理論と実践について改めて振り返る（担当：全員）  
事前学習；前回の授業で課題として提示した、「これまでの授業で学んだことをまとめて疑問を整理する」レポートをもとにグループディスカッションを行う  
事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

■準備学習（予習・復習）等

授業内容欄に記載した通り、テーマに沿った事前の調べ学習と、事後の振り返りを予定しています。

■授業形式

【授業形式】  
講義、演習、実習

講義を行いながら、適宜、グループディスカッションやプレゼンテーションを挟みます。

■成績評価の方法

各回で提示する課題と学期末の最終レポートにより、総合的に判断して行う。  
・各回における課題（70%）  
・学期末の最終レポート（30%）

■教科書・参考書等

エデュケーションアルマトリートの理解と対応（中央法規）  
文部科学省 生徒指導提要（改訂版）  
生徒指導提要 改訂の解説とポイント（ミネルヴァ書房）

■キーワード

生徒指導、進路指導、キャリア発達、教育相談、いじめ、虐待、貧困、SNS のトラブル、

■アクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニングを一部導入した科目

■授業形態

対面授業

■当科目によって得られる「ふくい地域創生士」としての知識・能力

- ①「地域で学ぶ」：地域の自然・社会環境に関する基礎的知識
- ②「実践力」：地域の課題に向き合い包括的専門知識を応用し解決に繋げようとする素養
- ③「専門応用力」：地域の職業現場・産業界の現状理解と高度専門職業人としての目的意識